

令和7年度 鹿嶋市教育行政運営方針



鹿嶋市公認
マスコットキャラクター
ナスカちゃん



鹿嶋市教育委員会

令和7年度教育行政運営上の基本的な考え方と運営方針（主要事業）

第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属			
1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	<p>小学校への円滑な接続を見据えた幼児教育の充実と多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実 1ー(1)</p> <p>幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続し、系統的な教育が全市的に行われるよう、架け橋期カリキュラムを実践していきます。 また、多様化した保育ニーズに対応するため、保育サービスの充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■架け橋期カリキュラムの実践 ■幼児教育アドバイザーによる幼児教育施設訪問 ■地域子ども・子育て支援事業の充実 	<p>教育・保育施設 入所支援事業</p> <p>保育園運営経費</p> <p>認定こども園運 営経費</p> <p>幼稚園管理運営 事務費</p> <p>子育て支援事業</p> <p>学務事務経費</p> <p>特別保育・保育 サービス支援事業</p>	<p>1,877,371</p> <p>72,046</p> <p>70,532</p> <p>46,744</p> <p>15,634</p> <p>22,809</p> <p>101,562</p>	<p>幼児教育・教育指導課</p>			
	<p>安全安心な給食の提供と食育活動の実践 1ー(3)</p> <p>食で育む健康な体、豊かな心を養うことを目指し、専門的な視点から食育や栄養指導に取り組みます。また、地産地消を推進し、郷土愛の醸成を図ります。 施設管理については適切に実施し、安全安心な給食の提供に努め、給食費については昨今の物価高騰に応じた給食費に改定します。(保護者負担分は据え置き)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■栄養教諭訪問による食育及び栄養指導 ■県産食材の使用 ■プレハブ冷凍庫機器更新工事 	<p>学校給食セン ター経費</p>	<p>547,006</p>	<p>給食センタ ー</p>			
	<p>児童生徒の学力向上 1ー(4)(7)</p> <p>基礎的・基本的な知識・技能の習得に加え、これらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力等の育成や学習意欲の向上のため、国語、算数・数学、英語の授業改善に取り組み、教員の指導力向上を図ります。 令和6年度から導入した2学期制のよさをさらにいかし、授業時間や教員が児童生徒と向き合う時間を確保します。また、中学校区単位で小中一貫教育を推進し、9年間の連続した学びを実現することで児童生徒の学力向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■国語、算数・数学、英語授業改善プロジェクトの実施 ■よむYOMUワークシートの活用(小4～中3) ■算数・数学科における習熟度別学習の推進 ■英語能力判定テスト(英検IBA)の実施 ■外国語指導助手(ALT)を15名配置する ■navimaやスクールAI(生成AI)を活用した学習 ■小学生イングリッシュラウンジ(英会話教室)やイングリッシュア バンキャンプの実施 ■英語教諭語学研修の実施(フィリピン共和国) 	<p>国語・算数指導 事業経費</p> <p>英語指導事業経 費</p> <p>学務事務経費</p>	<p>1,980</p> <p>102,257</p> <p>22,809 (再掲)</p>	<p>総務就学課・教育指導課</p>			
	<p>ICT教育の推進 1ー(5)</p> <p>NEXT GIGAを見据えて、児童生徒の主体的で協働的な学びをデザインし、変化の激しい時代を生き抜くための創造性を育む教育を推進します。 また、ICT教育を効果的に進めるために、教員の指導力向上を図り、ICT活用リーダーを中心とした各校内での実践的な研修を通して、教員や児童生徒が一体となってICTを活用した学びを深めることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■情報授業改善プロジェクトの実施 ■1人1台端末や大型電子黒板を効果的に活用した授業 ■プログラミング教材の活用 ■デジタル教科書の活用 	<p>教職員指導対策 費</p> <p>小学校教育振興 支援事業</p> <p>中学校教育振興 支援事業</p>	<p>48,076</p> <p>158,902</p> <p>57,021</p>	<p>総務就学課・教育指導課</p>			
	(1) 幼児教育の充実	(2) 豊かな心の育成	(3) 健やかな体の育成	(4) 確かな学力の保障	(5) 時代の要請に応える教育の推進	(6) キャリア教育の推進	(7) 郷土理解教育と国際理解教育の推進

第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
<p>2 豊かな学びを支える教育環境づくり</p> <p>(1)安心・安全・快適に学べる教育環境の整備</p> <p>(2)一人ひとりの特性に目を向けた特別支援教育の充実</p> <p>(3)地域の実情に配慮した特色ある学校づくりの推進</p> <p>(4)教職員の資質と指導力の向上 ①意欲と指導力のある教職員の指導・育成 ③教職員の負担軽減に向けた取り組みの推進</p> <p>(5)読書活動の推進</p> <p>(6)教育センターの機能の充実</p>	<p>教育施設の計画的な整備 2- (1)</p> <p>安全、安心、快適な教育施設をめざし「鹿嶋市公共施設等総合管理計画」、「鹿嶋市学校施設長寿命化計画」に基づき計画的に施設整備を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大船津保育園 解体工事 ■小学校・中学校担当維持補修工事 ■鹿嶋小学校体育館大規模改造工事 実施設計 ■平井中学校消火栓ポンプ更新工事 ■高松緑地公園プール解体工事 実施設計 	<p>保育園管理経費 69,264</p> <p>小学校施設管理費 35,493</p> <p>小学校大規模改造事業 10,197</p> <p>中学校施設管理費 30,689</p> <p>体育施設管理費 213,804</p>		教育施設課
	<p>学校教育を支える職員の適正配置及び教育環境の充実 2- (1) (4) -③</p> <p>支援が必要な児童生徒に対し職員を配置し、きめ細かな教育活動を推進します。</p> <p>また、教育の一層の質の向上を目指して、教員の業務負担軽減につながる校務支援システムの活用を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■配慮が必要な児童生徒を支援する職員の配置（アシスタントティーチャー、看護嘱託職員、校内教育支援センター職員） ■特色ある教育を推進する教員の配置（市費負担教職員、専科担当非常勤職員） ■教育環境を維持管理する職員の配置（用務員、給食配膳員） ■学校における部活動指導体制の充実（部活動指導員） ■校務支援システムの活用 ■学校規模適正化の円滑な推進(学校規模適正化検討委員会の開催) 	<p>小学校教育振興支援事業 (再掲) 158,902</p> <p>中学校教育振興支援事業 (再掲) 57,021</p> <p>市費負担教職員給与費 14,173</p> <p>小学校管理運営事務費 133,661</p> <p>中学校管理運営事務費 85,633</p> <p>教職員指導対策費 48,076 (再掲)</p> <p>学務事務経費 22,809 (再掲)</p>		総務就学課・教育指導課
	<p>教育センター機能の充実 2- (2) (4) -① (6)</p> <p>専門スタッフによる効果的な学校(園)の支援体制の確立、教職員研修・研究の充実、児童生徒の不登校、長期欠席対策の支援、教育情報の発信と教育関係資料の収集などを通して、児童生徒、保護者、教職員を総合的、専門的に支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教育指導員、就学相談員、適応指導教室相談員の配置 ■教職員向け研修の実施 ■訪問、来所による就学相談、教育相談の実施 ■適応指導教室「ゆうゆう広場」において、不登校児童生徒の自立に向けた支援 	<p>教育センター活動経費 38,797</p> <p>教育センター管理費 4,859</p>		教育指導課・教育センター
	<p>地域に根差したコミュニティスクールの推進 2- (3)</p> <p>学校・保護者・地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協力しながら児童生徒の豊かな成長を支える仕組みを構築します。学校と地域が目標やビジョンを共有し「地域とともにある学校づくり」をより一層推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校運営協議会の開催 4回 ■学校・地域コーディネーター研修会の開催 2回 	<p>生涯学習推進事業費 3,896</p>		社会教育課
	<p>図書館サービスの充実及び中央図書館との連携による学校図書館の充実 2- (5)</p> <p>図書資料と電子図書資料の収集・提供を推進し、図書館の利用率向上に努めます。</p> <p>郷土資料については、資料の電子化を進め、地域の歴史や文化にアクセスできる環境の整備を図ります。</p> <p>児童生徒の情報活用能力や読書習慣の更なる向上のため、中央図書館と連携を図り、学校図書館司書や教職員の資料検索を支援するとともに、学校図書館の充実に努めます。また、学校図書館を地域へ開放することにより、地域の読書活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■書籍、電子コンテンツの収集 ■郷土資料の電子化 ■司書研修会の開催 ■鹿嶋の歴史、文化に親しむ企画講座の開催 ■中央図書館と学校図書館で図書の相互貸借実施 ■高松小中学校図書館の地域への開放 	<p>図書館運営経費 78,112</p> <p>学校図書館経費(小学校) 47,762</p> <p>学校図書館経費(中学校) 1,134</p>		中央図書館

第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
3 子育てのための 家庭教育への支援		家庭教育支援体制の構築（家庭教育力向上推進事業） 3-（1）（2） 訪問型家庭教育支援を通じて、子育て世代の困り感に寄り添い、家庭や子どもを地域で支える仕組みづくりを推進します。 ■家庭教育支援チームによる対象家庭への訪問や困りごとに応じた支援（訪問型家庭教育支援） ■子育て講演会とメディア講習会の開催	家庭教育力向上推進事業	1,005	社会教育課
		(1)家庭教育に関する学習機会の充実 (2)家庭教育、子育てに関する相談機能の充実			
4 様々な学びを通して地域づくりと地域の教育力の向上		社会教育の推進 4-（1） 様々な学習機会の提供と学びへのきっかけづくりを通して、多くの市民が様々な社会教育活動に参加、活動できる取り組みを推進します。また、市民の生涯学習・自己実現に資するとともに、地域のつながり・絆を強化することで、社会教育を活用した地域づくりを推進していきます。 ■学校支援ボランティアの活用 ■かしま子ども大学、かしま子どもプレ大学の開催 ■まちづくり出前講座の開催 ■てーら祭（中央公民館まつり）の開催 ■市民カレッジ等（公民館学級講座）の開催 ■公民館研究集会の開催 ■官民パートナーシップによる社会教育の推進 ■かしま灘楽習塾や社会教育活動団体等への支援	生涯学習推進事業費 青少年育成対策経費 公民館活動費	3,896 (再掲) 10,022 11,160	社会教育課・中央公民館
		放課後子ども総合プランの推進 4-（2） 放課後児童クラブにおいて、保護者が仕事などで居間家庭にいない小学校児童に対して、放課後の適切な遊びや生活の場を提供し指導・援助を行い、子どもたちを心身ともに健やかに育てていきます。 また、放課後子ども教室は、平日の部は、授業終了後の安心な居場所づくりと安全な下校を目的として開設し、休日の部は、地域の人との交流やさまざまな体験活動を行うことを目的として開催します。 ■放課後児童クラブ 市内全12小学校 38クラブ ■放課後子ども教室（平日の部） 市内11小学校 11教室 ■放課後子ども教室（休日の部） 市内10地区公民館 10教室	放課後児童健全育成事業 青少年育成対策経費	253,178 10,022 (再掲)	社会教育課
		地区公民館における地域づくり事業の充実 4-（2）（4） 従来の公民館のあり方を見直し、社会教育を地域づくりに積極的に活用することが期待される中、地区公民館を拠点とした住民主体の地域づくり事業の更なる充実を図り、幅広い世代の住民が「つどい・学び・つながる」場を充実させることで、地域コミュニティの活性化を図ります。 また、地域や学校と連携しながら、子どもとその家族が参加しやすい事業を展開し、若い世代の地域参加を促進するとともに、地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組みます。 ■住民主体による地区まちづくり委員会事業及び連絡協議会事業の実施 ■地域課題の共有化、課題解決に向けた研修会や事業の開催 ■地区公民館まつり等の開催と中学生ボランティア等の参加促進 ■子ども体験型事業や親子参加型事業の実施 ■社会教育による市民の健康増進・地域防災・地域福祉活動等の促進 ■地域コミュニティプラン（特色ある地域づくり）の推進	公民館活動費	11,160 (再掲)	中央公民館
		文化芸術の振興 4-（3） 文化芸術分野において、関係団体と連携して創作品の展示や活動の発表の場を提供し、その意欲を高めるとともに、情報を幅広く発信することで若い世代が文化芸術に触れる機会の創出に取り組みます。 ■美術展覧会や芸術祭の開催 ■鹿嶋市文化協会との連携強化	公民館活動費	11,160 (再掲)	中央公民館

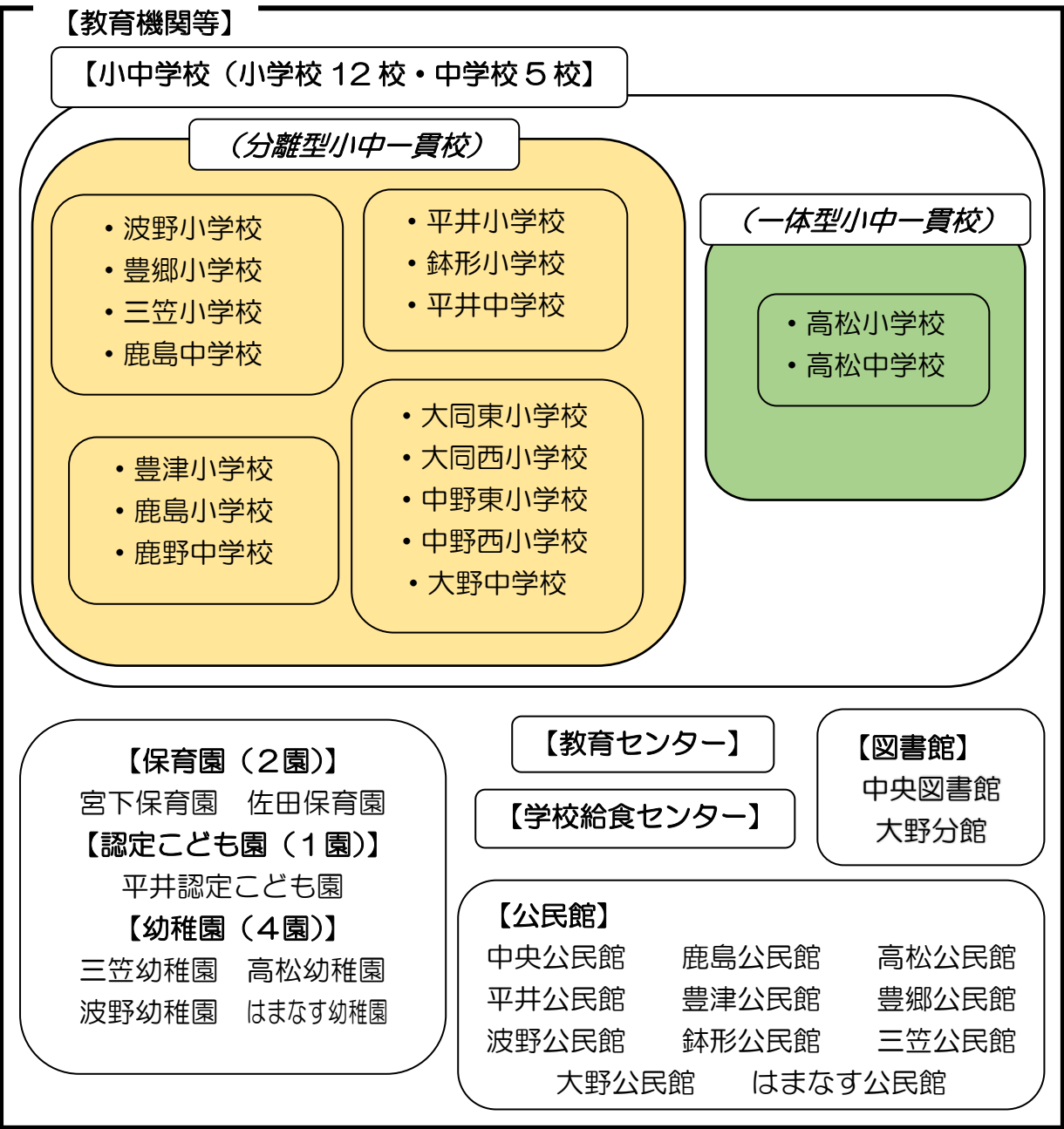
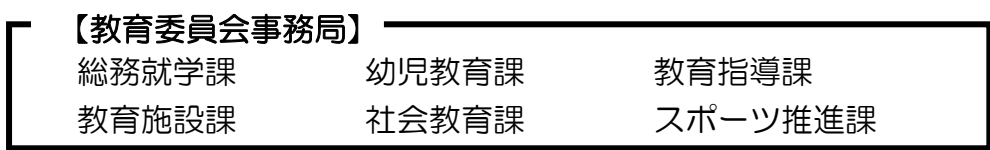
第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
5 伝統文化・芸術の振興	(1)豊かな感性を育む芸術文化に親しむ機会の提供 (2)歴史、文化遺産(有形・無形)の保存・保全と継承 (3)郷土に誇りをもてる学びの推進	鹿嶋市の伝統文化と歴史資産の保全と継承 5-(1)(2)(3) 優れた芸術・文化の鑑賞機会を提供し、市民の心豊かな生活を支援するとともに、伝統文化を体験する機会を提供し、伝統文化の継承や郷土愛を育んでいきます。 歴史資産については、指定文化財管理者に修理等における補助金を交付し、適切に保存・管理が行えるよう支援します。また、市内の文化財資料について適切な保存・管理などの基準を明確化し、それに基づいたデジタルアーカイブを進め、今まで常時公開ができなかった文化財をデジタルで常時公開することにより、さらに幅広く、様々な手法で、郷土の歴史や風土について学ぶ機会を創出します。 ■伝統文化体験事業の実施 ■資料の保存管理基準の制定及びデータベース化 ■デジタルアーカイブの推進 ■「マンガかしまの歴史」の発行	文化事業	3,689	社会教育課
			文化財保護経費	18,440	
6 スポーツステージに応じた	(1)幅広い年代が楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進 (2)スポーツ団体の育成支援と指導者の育成 (3)スポーツ環境の整備・充実	持続可能なスポーツ推進体制の構築 6-(1)(2)(3) いつでも・どこでも・誰もがスポーツに親しむことができる生涯スポーツを推進するため、スポーツ団体や企業等と連携し、スポーツ、健康づくり事業の充実や交流促進を図ります。 また、市民スポーツを支える各スポーツ団体を支援するとともに、スポーツ指導者の育成等を図ります。 ■各種スポーツイベントの開催 ■公民連携事業の推進 ■鹿島アントラーズ、かしまスポーツクラブと連携したスポーツ施設等の活用促進 ■市民スポーツ団体等への支援 ■スポーツ講演会、指導者講座等の開催 ■ホームページ「かしま SPORTS NAVI」の運用 ■部活動地域展開にかかる活動団体への支援	社会体育振興事業	17,384	スポーツ推進課
			体育施設管理費	213,804 (再掲)	
7 教育における今日的な課題への対応	(1)教育と福祉が連携した子どもたちへの支援 (2)主権者教育、消費者教育の推進 (3)教育施策の情報発信と広聴活動の推進	学びを支える経済的支援の充実 7-(1) 経済的理由により修学に困難がある優れた生徒、学生に対し、無利子で奨学金を貸与することで、社会の発展に寄与しうる有為な人材の育成を図りつつ、安定的な運営の上でより魅力的な学生支援につながるよう先行事例等、調査、研究していきます。(高塚奨学金) また、教育の機会均等の観点から、経済的に困窮している世帯に対して、児童生徒が円滑に義務教育を受けられるよう支援します。(就学援助制度) ■奨学金の運用 貸与予定者 88人 貸与予定額 31,710千円 返還予定者 180人 (令和7年2月末日現在) ■要保護・準要保護・被災・特別支援児童生徒への就学援助	教育総務事務経費	17,864	総務就学課
			要保護及び準要保護児童就学奨励費 (小) 要保護及び準要保護生徒就学奨励費 (中) 高塚奨学金	8,545	
			12,780		
		教育情報の積極的な発信 7-(3) 鹿嶋市が取り組む特色ある教育活動とその成果や文化・スポーツ活動の活躍を市教育委員会ホームページ、「教育かしま」、市公式LINEや「かしまナビ」など、それぞれの特性を生かして、わかりやすく発信していきます。また、市内外の幅広い方々に情報が届くよう、マスメディアを活用した情報発信を推進します。 ■SNS等様々な媒体を利用した情報の発信 ■マスメディアへ教育情報の積極的なリリース ■デジタル版「教育かしま」の発行・充実 4回 ■教育委員会ホームページの積極的な更新 ■デジタルコンテンツの充実	教育総務事務経費	17,864 (再掲)	総務就学課
8 各種計画の策定及び推進	(1)鹿嶋市教育大綱の推進 (2)第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の進行管理	鹿嶋市教育振興基本計画の進行管理と改訂 8-(1)(2) 「第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画」の後期5年間(令和3~7年度)の進行の管理と事業の評価を行います。また、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の方針を定めた「鹿嶋市教育大綱」の改訂に合わせ、「第Ⅲ期鹿嶋市教育振興基本計画」を策定します。 ■教育行政評価の実施(令和6年度事業) ■教育行政運営方針の策定 ■第Ⅲ期鹿嶋市教育振興基本計画の策定	教育総務事務経費	17,864 (再掲)	総務就学課

<参考資料> 令和7年4月1日現在

1 鹿嶋市教育委員会委員名簿

教育長	川村	等
委員（教育長職務代理者）	原	キミ
委員	大槻	啓子
委員	大崎	千帆
委員	岡田	淳

2 鹿嶋市教育委員会行政組織



3 鹿嶋市の教育行政の経緯

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成 15 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育やスポーツ振興などの生涯学習部門を補助執行するため、市長部に市民協働部を新設
平成 16 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿嶋市教育基本計画を策定（平成 16 年度～平成 26 年度）
平成 18 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習塾「かしま灘楽習塾」が開校
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿嶋英語教育特区の認定を受ける ・専任の学校図書館司書を波野小学校に配置 ・新学校給食センターが稼働 ・学校教育課を鹿嶋っ子育成課へ名称変更 ・放課後こどもプランスタート
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校第 1 学年で少人数学級編成の実施 ・豊津小学校耐震化工事完了
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数学級編成を小学校 2 学年まで拡大 ・鹿嶋市教育基本計画を見直し、鹿嶋市教育基本計画を策定（後期 平成 21 年度～平成 26 年度） ・市独自に小学校専科担当非常勤講師を 2 名配置
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿島小，高松小，平井小，中野東小，鹿島中，鹿野中の 6 校が耐震工事を完了
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小一プロブレム対策のスタートカリキュラムが完成し，幼小中連携の取り組みがスタート ・三笠小，大同東小，大同西小，中野西小，高松中の 5 校が耐震工事を完了 ・高松小学校敷地内に高松幼稚園を新築
平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・専任の学校図書館司書を全小学校に配置し，学校図書館の整備が完了
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・京都女子大教授指導の下で授業改善プロジェクトが鹿島小・大野中で開始 ・小学校にタブレットの導入（6 校） ・専任の図書館司書を中学校図書館として始めて高松中学校に配置
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校にタブレットの導入（6 校）※全小学校導入完了 ・平井認定こども園が開園
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（総合教育会議，教育長と教育委員長の統合等） ・教育総合会議の開催及び鹿嶋市教育大綱の策定（平成 28 年度～平成 33 年度）

	<p>年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画策定（平成28年度～平成37年度） ・市長部局(市民協働部)にて補助執行していた社会教育やスポーツ振興などの生涯学習部門を教育委員会事務局内に戻す。 ・改正前地方教育行政法に規定による教育長が辞任し、新教育委員会制度へ移行 ・教育センターを開設し、学校教育全般を支援する体制を構築 ・高松公民館改築工事完了
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度(鹿嶋市は30年度)小学校における英語必修化に向けた学級担任主体の英語授業への展開 ・鹿島小学校(北校舎・南校舎)及び鹿野中学校体育館の大規模改造事業 ・鹿嶋勤労文化会館大規模改修工事(A棟の外壁等工事) ・2019年茨城国体開催に向けサッカー場の整備 (北海浜多目的球技場：天然芝敷設 10,350㎡ 駐車場 5,276㎡) ・学校支援ボランティア制度の事業開始
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育及び家庭教育の推進（家庭教育力向上推進協議会の開催と訪問型家庭教育支援事業の実施） ・電子図書館の開設 ・2019年茨城国体開催に向けた運営組織並びに会場を整備 (ト伝の郷運動公園：人工芝張替え約 40,000㎡, 照明, 観覧席等)
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・高松小学校と高松中学校において一貫教育がスタート ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（2か年）(中学校5校に対しオリパラ夢先生を派遣) ・2019年茨城国体開催に向け、高松緑地内の多目的球技場の改修及びクラブハウスの新設並びに高松緑地体育館を解体撤去する ・「いきいきゆめプール」(大野区域屋内温水プール)が完成
令和元年度 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局組織改編(幼稚園・保育園の一元化を図り幼児教育課、教育施設課を新設、鹿嶋っ子育成課と総務就学課を統合し、総務就学課とする) ・いきいき茨城ゆめ国体を開催 (サッカー競技成年男子16試合, 少年男子24試合) ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業(小学校12校に対しオリパラ夢先生を派遣) ・小中学校全ての普通教室・図書室・PC教室・保健室にエアコン設置完了 ・鹿嶋市公立幼稚園・保育施設再編方針の策定 ・「かしま子ども大学」開校 ・スポーツセンター大規模改修Ⅰ期工事(屋根・電気設備・機械設備改修工事) ・市民センター改修工事(屋根・雨樋) ・鹿嶋勤労文化会館大規模改修工事(空調設備・トイレ)

	<ul style="list-style-type: none"> ・【新型コロナウイルス感染症】 全国一斉休校（3月6日～）
令和2年度 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立小中学校に1人1台ノートパソコンの配置 ・各小中学校普通教室、特別支援教室に大型電子黒板の設置 ・市立小中学校にGIGAスクール構想に基づく高速大容量の学校内無線LAN工事 ・「第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画」後期見直し ・鹿島中学校大規模改造工事 ・はまなす公民館大規模改修工事 ・【新型コロナウイルス感染症】 通常登校・通常保育（6月8日～）
令和3年度 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> ・2020東京オリンピック サッカー競技開催、市内小中学生観戦 <ul style="list-style-type: none"> ①7月22日 ニュージーランド vs 韓国（男子サッカー） ②7月25日 ニュージーランド vs ホンジュラス（男子サッカー） ③7月27日 オーストラリア vs アメリカ（女子サッカー） ・鹿島アントラーズ協力による英語教材動画「鹿嶋市TPR¹」の作成 ・中野東小学校大規模改造工事 ・第3次鹿嶋市スポーツ推進計画の策定（令和4年度～令和13年度） ・鹿嶋市教育大綱の改定（令和4年4月～）
令和4年度 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> ・在ホンジュラス日本国大使館特命全権大使による学校訪問² ・高松小学校施設の一体化を伴う高松中学校大規模改造工事 ・スポーツセンター大規模改修Ⅱ期工事（屋根改修工事） ・小中学校支援連絡協議会を学校運営協議会に改め、市立小中学校全ての学校でコミュニティスクールがスタート ・みんなのスポーツフェスタ（毎月第4土曜日の開催）※市長賞³受賞 ・図書館と公民館のフリーWi-Fiサービスの開始 ・スマートフォンを利用した図書利用カードの開始
令和5年度 (2023)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生通学用かばんのリニューアル（令和4年度※市長賞受賞） ・プログラミングソフト教材の導入（中学1年生～中学3年生） ・高松小学校と高松中学校が施設一体型小中一貫教育をスタート ・高松小中学校の学校図書館を地域開放 ・教育委員会、市立小中学校において校務支援システム稼働 ・鹿嶋市公立幼稚園・保育施設再編方針の見直し ・スポーツセンター大規模改修Ⅱ期工事（屋根改修工事）【R4 繰越】 ・「かしま子どもプレ大学」開校 ・市指定文化財の指定 「岩偶」「土偶」「石棒」「子持勾玉」

¹ Total Physical Response：全身反応教授法

² 東京2020オリンピックサッカーホンジュラス代表応援のお礼として交流が生まれる

³ 行財政改革の実施又は政策の推進に向け、所管する事務事業の改善を図る取組を行ったグループ等に対し、市長から表彰される制度

	<ul style="list-style-type: none"> 鹿嶋市家庭教育支援チームが「文部科学大臣賞」を受賞 【新型コロナウイルス感染症】 5類感染症へ移行（5月8日～）
令和6年度 (2024)	<ul style="list-style-type: none"> 鹿嶋市教育大綱が改訂（令和7年2月～） 鹿嶋市学校規模適正化基準を策定 市立小中学校が3学期制から2学期制へ移行 部活動の地域展開がスタート ラーケーションの導入 「よむYOMUワークシート」を導入 （小学4年生～小学6年生，中学1年生～中学3年生） 社会科副読本「かしま」をデジタル版で導入 「メルカリ Shops」を活用し，市不用品の販売を開始 平井公民館大規模改修工事 鹿嶋勤労文化会館のネーミングライツパートナーが決定し，愛称が「高正U&Iセンターホール」（令和6年5月～令和11年3月）となる 「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2024」で，フットゴルフの普及促進や新たなコミュニティ形成への取り組みが評価され，優良自治体賞を受賞。 大船津保育園が閉園・高松緑地温水プールが閉館
令和7年度 (2025)	<ul style="list-style-type: none"> 市立小中学校において施設分離型小中一貫教育が本格始動 市立小中学校に教育用生成AI（スクールAI）を本格導入 （小学5年生・小学6年生，中学1年生～中学3年生）

鹿嶋市教育委員会総務就学課

TEL : 0299-82-2911

Mail : kyouikusoumu2@city.ibaraki-kashima.lg.jp